



サイジヤナル

月刊
29-3・4
第432号

日本サイ科学会 平成 29 年 3 月 1 日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	中 部 〒455-0053 名古屋市港区 名四町113 眞 野 博 英 ☎・FAX 052 (651) 3799	北 陸 〒920-0864 金沢市高岡町12-45-1F ホリスティック健康科学研究所内 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 6634	関 西 〒596-0807 大阪府岸和田市 東ヶ丘町808-153 河 野 明 夫 ☎ 072 (445) 7737・FAX 072 (445) 7796	九 州 〒851-2122 長崎県西彼杵郡 長与町本川内16-6 森 安 政 仁 ☎ 095 (883) 6048・FAX 095 (883) 6159
--	---	--	--	---

四月本部例会のお知らせ

「子供サミット」
生まれる前の記憶を持っている子供たちと、たいわ士の南山みどりさんの「たいけんトーク会」

「子供達の出産前の記憶が教えてくれること」

講師 池川 明氏

「子供サミット」と名付けた理由は、3歳から15歳位の子供たちが主役だからです。彼らは、「母親の胎内にいた時の記憶」や、「胎内に入る前の記憶」や、「もっと前の別の人生の記憶」を持っています。

子供たちが「実際に体験したことをトークしてくれます。トークのお世話役は、胎児とも対話が出来ると「たいわ士」の南山みどりさんと、胎内記憶研究の第一人者、池川明医師です。

日本では「死んだら終わりだ」、「あの世や霊は、空想の世界だ」と考えている人も多いようです。ところが、子供たちは、「生まれる

◎事務局からのお知らせ

今月は年度替わりですので、「会費納入のお願い」の通知と郵便振替用紙が同封されています。いろいろ出費の多い時期で恐縮ですが、日本サイ科学会の活動は皆様の年会費で支えられておりますので、早めのお振り込みをよろしくお願ひ致します。

恐縮ですが、御寄付をされていた方がいらつしやいましたら、郵便振替用紙にその金額を記入し、年会費に追加して、お振り込みいただければ、有り難いです。

前は、別の世界(あの世?)にいて、肉体を持たない存在(霊?)だった。そこから飛んで来て、母親を選んだ胎内に入った」と、証言しているのです。驚きの証言ですが、空想や宗教の問題ではなく、正に、科学の検証の対象と言うことになりますね。当日の後半は、池川先生の講演と、子供たちのお母さんもお交えた質疑応答です。

※今回の本部例会は、生まれる前

※三月と五月の本部例会は休会となります。
三月は分科会・気づきと宇宙生命研究分科会が開催されます。

今月号の記事

- ◎ 四月本部例会のお知らせ
- ◎ 事務局からのお知らせ
- ◎ 御寄付御礼
- ◎ 第26回全国大会発表募集
- ◎ 関西サイ科学会三月、四月、五月研究会のお知らせ
- ◎ 中部サイ科学会三月定例会予告
- ◎ 第4回分科会気づきの予告
- ◎ 第30回宇宙生命研究分科会のお知らせ
- ◎ 平成27年6月本部例会報告I
- ◎ 菱形オーブの動的な観測と変化傾向について
- ◎ 健康とSWII

の記憶について、実際に子供たちのお話を聞いて、お母さんたちも含めた質疑応答、その後この分野の研究を続けておられる池川明医師の御講演でより深い理解をいただけると思います。

会員の皆様はご友人・知人をお誘いして、是非ご参加願ひます。

◎池川明氏プロフィール
内科・産婦人科医師。

1954年 東京都生まれ。

帝京大学医学部大学院卒 上尾中
央総合病院産婦人科部長。

1989年 池川クリニック開設

基本的に薬を使わない方針で治療。

2001年 全国保険医団体連合
医療研究会で、「胎内記憶」につい
て発表。

2003～2004年 長野県
諏訪市と塩尻市で公設保育園の

3601名を対象に、胎内記憶と
誕生記憶のアンケート調査を行い、

回答1620件の38%の子供に出
産前の記憶があったことを発表。

国内外で子供たちの記憶に関する
講演活動。

著書：「おぼえているよ。ママのお
なかにいたときのこと」「子どもは

親を選んで生まれてくる」「胎内記
憶でわかった、子どももママも幸
せになる子育て」など多数。

◎南山みどり氏プロフィール
たいわ士。

一般社団法人日本たいわ協会代表
理事、ヒーリングスペース「天使
の笑顔」代表。

自死遺族支援自助・他助グループ
「あんじゅ」「虹のかけはし」代表。

いじめ対策推進プロジェクト代表。
自身、誕生記憶を持ち、二男(ジ
ュン)を自死で亡くし、その子が、
娘(いずみ)の息子(カズヤ)として
再生してきた体験を持つ。カズヤ
はこどもサミットに参加する。
著書：「宇宙チルドレン(池川明医
師との共著)」「わが子が育てづら
いと感じたときに読む本」「ママが
「いいよ」って言ってくれたから、
生れてくれたんだよ」

日時 平成29年4月15日(土)
午後1時30分～4時30分
会場 北とびあ7階第1研修室
交通 JR京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤
羽寄り)の階段を下り改札
口を出て見える高層ビル
会費 会員二千円(当日入会可)
一般三千円 学生一千円

「心を科学する博物館」と
一般の御寄付御礼
(2/1受領分まで)

金一万円也

加藤 佳宣 様

平成29年日本サイ科学会 第26回全国大会発表募集

毎年の重要な行事である全国大
会が、今年も10月に北とびあにて、
開催されます。会員の研究発表+
シンポジウム(テーマは次号告知)
が予定されておりますが、会員の
皆様には積極的な発表ご参加を期
待しております。

会員の研究発表では、シンポジ
ウムのテーマに関してでも、そう
でなくてもOKであり、これまでの
研究での新しい発見、現在もし
くは近いうちにデータ取りをして
まとめたいこと、偶発現象(UF
O、心霊現象等)の目撃と原因の
推測・解明、様々なサイ現象の仮
説(理論)など「サイ」に関連する
ことなら何でも結構ですので、ご
自分の考えや研究成果をまとめて、
発表して頂きたいと存じます。

7月末までにタイトルと簡単な
内容(200字くらい)をメール、
またはFAX、ハガキでお送りい
ただき、一応審査させていただきます。
て、通りましたら8月31日までに
原稿ファイルをメール添付等で戴
きたいと思えます。原稿の書式は
後でお知らせ致します。

※全国大会での発表はできないが、
論文集「サイ科学」の資料として、
発表したい原稿も募集致します。
「サイ科学 2016」の編集後記
をよく読んで、応募願います。

関西日本サイ科学会 三月研究集会のお知らせ

アマゾン、インディオから
の伝言

講師 南 研子氏
(熱帯森林保護団体代表)

日時 平成29年3月18日(土)

午後1時30分～5時

会場 大阪科学技術センター
七〇二号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車
北へ徒歩5分 韋公園内

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ 072・445・7737

関西日本サイ科学会 四月研究集会のお知らせ

アーユルヴェーダの叡智
マルマ・セラピー

講師 金子 栄子氏

日時 平成29年4月15日(土)
午後1時30分～5時

会場 大阪科学技術センター
七〇一号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車
北へ徒歩5分 鞆公園内

会費 会員 二〇〇〇円
一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ 072・445・7737

関西日本サイ科学会 五月研究集会のお知らせ

神社と経営心理学を使って
成功する方法

講師 大和 栄一氏

日時 平成29年5月20日(土)
午後1時30分～5時

会場 大阪科学技術センター
六〇五号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車
北へ徒歩5分 鞆公園内

会費 会員 二〇〇〇円
一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ 072・445・7737

中部日本サイ科学会 三月研究集会のお知らせ

会員数名の研究・体験発表

日時 平成29年3月25日(土)
午後1時～5時

会場 博愛癒院(ゆういん)
名古屋市港区名四町113

交通 地下鉄名港線「港区役所」
駅下車 徒歩15分

会費 一〇〇〇円(会員・一般)

※会員以外の方の参加も大歓迎
問合せ 052・651・3799

第4回 分科会 気づき

日時 平成29年3月5日(日)
午後1時30分～4時

会場 北とびあ8階808会議室
(東京都北区王子1・11・1)

交通 JR京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤
羽寄り)の階段を下り改札
口を出て見える高層ビル

会費 会員 五〇〇円
一般 一〇〇〇円

講演 「原理的視点について」
浪平 博人氏
(日本サイ科学会会長)

講師 浪平 博人氏
(日本サイ科学会会長)

第30回宇宙生命研究分科会

第9回 ヒポクラテスシンポ
ジウム

テーマ 重力と健康

日時 平成29年3月26日(日)
午前10時～午後5時30分

会場 品川健康センター3会議室
(品川区北品川3・11・22)

03・5782・8507

交通 京浜急行新馬場駅徒歩2分
JR京浜東北線大井町駅東
口から東急バス「渋谷駅」行
で「新馬場駅前」下車

会費 会員 一〇〇〇円(日本サイ
科学会・サトルエネルギー学会)
一般 二〇〇〇円

・事前参加申し込みは不要です。
・当日会場にて直接、現金にて参
加費をお支払い下さい。

世話人 阿久津 淳

平成27年6月本部例会報告I

先端アンチエイジング医療 &
超人を生む自律神経の開発

講師 末武 信宏氏

ただ今ご紹介にあずかりました
末武信宏と申します。私は本業が
美容外科医でして、元々大学を卒
業しまして、第一外科に入局しま
したが、人が亡くなるというのが
自分に合わないな、ということ、
今の状態をさらに向上パフォーマ

ンスさせようということですが、まずは美容外科の方を主として、診療に従事してきました。

今私がやっているのは、3つのことです。1つは美容外科・美容皮膚科診療という、いわゆる「アンチエイジング」という見た目を美しくしたり、見た目を若くするということと、それから今、順天堂大学医学部の方で、小林弘幸という、よくテレビにも出演されている教授と一緒に、自律神経という人間のソフトウェアの研究開発を基に、多くのトップアスリートの指導を行っております。

(↓スポーツメディスン)

もう一つはライフワークとして、スピリチュアルな研究、これは日本サイ科学会とも関係あるお話ができるのではないかと思います。今から20年くらい前から、退行催眠によるスピリチュアルなエリアにいろいろな方を誘導して、そこからメッセージを取るということを当たり前のようにやっております。

実は私の母親がそういう能力があつて、私が小さい頃からそういうのを見て育ったので、いわゆる世間で言う「超能力」というのは小

さい頃は当たり前だと思っておりました。大きくなって、どうもそういうのは普通の人と違う、ということが判りまして、ライフワークとして、いろいろな方々、例えば身内の亡くなった方とお話したいとか、自分の生きてきた使命がどうしても分らない方とか、人生においてどうしても解決することができない悲しみに対して、解決のためのボランティア活動をしております。

※最初に美容外科・美容皮膚科の種々の診療のご紹介があり、スポーツ選手に対するPRP療法を解説されました。

PRP療法は、腕の静脈から20CC位の採血をして、遠心分離して、「赤血球と白血球」と「血小板を含んだ血漿」を分離します。この高濃度の血小板血漿を、痛んだ膝とか、肩とか、肘とか、アキレス腱に注射して、治療を促進します。

パラリンピックのハイジャンプ日本代表で、シドニー、アテネ、北京オリンピックでは旗手も務めた鈴木徹選手は、片足で2メートル

ルジャンプするのですが、やはり

片足に大変な負荷がかかるので、膝の靭帯と腱が慢性的な炎症でどの病院でも治せないとき、為末大選手がPRP療法で復活したという新聞記事を読み、私のところに来ました。歩行も困難な状態でしたが、PRP療法を施して、ロンドンのパラリンピック(2012)で4位入賞し、昨年(2014)のアジア・パラリンピックでは金メダルを取りました。今年(2015)のIPC陸上競技GP(サンパウロ)でも2・00メートルの日本新記録を作りました。リオ(2016)のパラリンピックにも出ることは確実ですが、東京パラリンピック(2020)までサポートできたかな、と思っております。

プロゴルフアーの諸藤将次プロはドライバーでは日本一飛ばし屋と言われていますが、左手親指の種子骨が潰れて神経障害を起こし、多くの病院を訪ねましたが、手術しかない、またそれが成功する確率も半々です。何シーズンも棒に振ることになるということで、一か八かでPRP療法をやってみました。結果、痛みがまったく無くなりまして、今期からシーズン

に復活できました。

血小板というのは、皆さんは学校で血液の凝固に関わると習ったと思いますが、それだけではなく、成長因子であるα顆粒が沢山含まれていまして、これによって傷の修復ができる、それを応用して肌の若返りにも使われております。

横になっているだけでダイエットできる方法がありまして、**[Focused Field Rf Applicator]**という機器で、ドームの中に入って、1秒間に27万回分子の振動を起こしまして、熱を発生させます。

皮膚と筋肉と脂肪でインピーダンスが違うので、主として脂肪に熱を発生させます。人間の身体は45度以上になると細胞が分解を起こしますが、脂肪だけを分解させます。イギリスで開発された「部分痩身 先端システム」です。4回ほどの施術で脂肪がかなり取れます(アポトリスシス)。

現代は医療機器の技術が進んでいまして、「有害・必須・参考ミネラル総合解析システム(OLIGO SCAN)」によって、手のひらをセンサーで測定し、この情報がルクセンブルクに送信されて、わずかに数十秒でその人の体内にあるミ

ネラルの量が分光解析されます。

日本人はだいたいニツケルが多
い方ですが、これはニツケル缶で
いろいろ飲んだり、ニツケル成分
の入った鍋で料理するからでしょ
う。寿司屋の大将は、かなり水銀
が多く出ます。これは、マグロが
最終的な食物連鎖で水銀の量が多
いのですが、寿司屋の大将はそれ
をよく食べるからでしょう。

そういうことで、この機器によ
り身体ホルモンバランスなども
判りますので、コンディショニン
グ等で、私どもも使っております。

今日のもう一つの本題ですが、
自律神経はいわゆる超能力のトレ
ーニングに関連あります。トレ
ーニングというと、皆さんは肉体系
筋肉のトレーニングに重点を置か
れると思いますが、これらを無意
識にコントロールしているのは、
すべてソフトウェア、すなわち自
律神経です。実はお医者さんも自
律神経のことは、生理学で少し学
ぶだけなので、あまり知らないの
です。

自律神経は、交感神経と副交感
神経があって、体の中にすごいネ
ットワークがあります。皆さんが
恐怖を感じたときに、どうい

とが体の中で起こるかと言いま
すと、心拍数が上がり、気管が拡張
します、汗が出ます、瞳孔が開き
ます、骨格筋に血流を増やします、
消化管の血流が遮断されます。

これは極限のストレスが加わっ
たときというのは、戦闘モード、
あるいは逃避モードとなります。
そのときに、皆さんは考えて心拍
数を上げたり、考えて汗を出した
りしませんよね。これは全部、自
律神経がコントロールしているの
です。



逆に食事をしたり、リラククス
してテレビを見たりしているとき
は、副交感神経が関与します。副
交感神経機能というのは、脳神経

の3…動眼神経、7…顔面神経、
9…舌咽神経、10…迷走神経が関
わり、主に迷走神経が発生の75%
を占めると言われていて、多くの
臓器をコントロールしています。
もうひとつ、仙髄のS2～S4
において、生殖器や膀胱や下部の
大腸等を支配している神経があり
ます。

交感神経は、頭蓋骨底から脊椎
を走っている交感神経幹という
ところから、全身至る所に張り巡ら
されて、これが緻密にレギュレ
ーションして、皆さんの体温調整と
か、消化とか、皆さんが無意識に
生きていることを司っている神経
です。

脳波等でのメンタルトレーニン
グはエビデンスがない、と私ども
は言い切ってしまったているので
すが、メンタルトレーニングは定量
評価できないのですが、自律神経
はすべて数値で表すことができます。

こんなにもレギュレートされた
神経のことを、本当はもう少し医
学部でも教えないければいけないの
ですけれど、残念ながら今では医
学部では教えられていません。

副交感神経というのは、脳幹の

3、7、9、10番から出ている、
特に頭部に、唾液を出したり、瞳
孔を開いたり、非常に重要な人間
の生命活動があり、10番の迷走神
経というのは、心臓や消化管等の
臓器を司っています。

実は副交感神経と、リラクゼー
ション、瞑想、禅、武道、ヨガ、
ピラティスとの関連性はいろいろ
な論文が、主にアメリカで出され
ています。

交感神経は興奮させる神経で、
交感神経があまりにも刺激され
るとパニックしてしまうのですね。

パソコンの古いウインドウズ
OSよりも最新のウインドウズ
OSの方が、最新のアプリケーシ
ョン・ソフトをスムーズに動か
せます。人間の自律神経も同じ
で、いくらハードの筋力をアッ
プしても、神経機能を向上させな
ければ不具合が生じます。

自律神経の機能を上げることは、
トップアスリートにとつては絶対
必要条件ですし、皆さんがもしス
ピリチュアルな能力を磨こうとす
るならば、自律神経のトータルパ
ワーを上げるのが一番です。自信
を持って、断言できます。

米国等でPTSD(心的外傷後ストレス障害)を治療するのにも使われるTFRT療法(Thought Field Therapy「思考場療法」)も、自律神経と確実に関係があるという論文も多数出ています。

1960年代に旧ソビエト連邦、現在のロシアで始まったHRV(Heart rate variability:心拍変動)の揺らぎによる、自律神経機能評価は、最初は宇宙開発や軍事利用が目的でした。そして、現在もこの分野の研究では、ロシアとアメリカがリードしています。残念ながら日本では、私どもと一部の研究者しか臨床応用はしていません。

◎HRV周波数解析指数

- ・トータルパワー(ANS)
- ・VLF(ANS、体温調節、レニン・アンジオテンシン系、ホルモン)
- ・LF(SNS、SNS)
- ・HF(PNS)
- ・LF/HF(SNS)
- ・LF補正值
- ・HF補正值

「参考」

VLF:低周波数成分(0.05Hz)には血管運動活動、レニン・アンジオテンシン系、そして体温調節を反映

LF:中間周波数成分(0.05-0.20Hz)は圧受容体系の反映

HF:高周波数成分(0.20-0.35Hz)は呼吸変動の反映

- ・副交感神経刺激に対する迅速な心拍応答と、交感神経刺激に対する緩徐な応答のためそれぞれ交感神経、副交感神経優位の周波数帯の差が生ずる。
- ・HF成分は呼吸によって生ずる副交感神経活動によって影響を受ける

- ・LF成分は交感神経と副交感神経活動によって影響を受ける
- ・VLF成分は主として交感神経活動、一部副交感神経活動により影響を受ける
- ・LF/用いられる。

現在これらのHRV周波数解析指数は、スマホ(iPhone)の健康管理アプリ「ストレススキャン」として、我々も使うことができます。

HRVにより、病気の前段階や実際に病気であるとか、いろいろなことが判り、生体情報として血圧以上に重要にもかかわらず、医学部では教えられていません。従って、自律神経機能検査ができることを、多くの医師は知りません。多くの医師は自律神経を語るが検査をしたことも無い、これが日本の現状です。

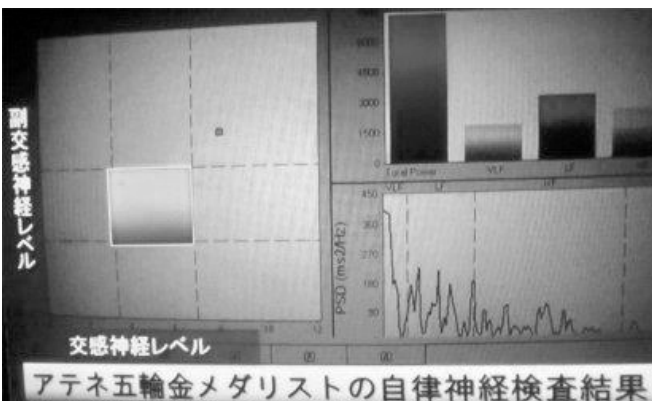
肝機能異常は、AST(GOT)、ALT(GPT)の数値で評価するにもかかわらず、自律神経データもないまま、患者さんに

- ・自律神経が乱れていますね。
- ・自律神経に異常がありますね。
- ・自律神経が問題です。

と断言する医師がいませんか？
↓何を根拠に自律神経を語るのでしょうか？

自律神経を測って何をするかと云いますと、我々は自律神経機能を向上する手法の開発を研究しています。医学的根拠がない健康法エクササイズやストレッチ法、サプリメントが蔓延していますが、自律神経機能を考慮した研究が必須であります。

エビデンスに基づいた健康法、エクササイズ、サプリメントの開発が必要で、副交感神経機能向上の手法として、順天堂大学で開発した「セル・エクササイズ」であったり、従来からある太極拳、ヨガ、ピラティス等のエクササイズ、また鍼灸、タッピング、呼吸法、アロマテラピー、腸内環境改善すると、自律神経機能が上がるとも言われています。



これはアテネオリンピックで金メダルを取った、ある選手の自律神経機能のデータであります。(左側の大きな枠全部)

縦軸が副交感神経レベル、横軸が交感神経レベルを表し、中の濃い色の正方形の枠内が一般人のレベルです。これを見て、私が「絶対金メダルだね。」と言いましたら、彼は毎月1回アメリカにバイオフィードバックトレーニング、つまり自律神経のトレーニングに行っていると言っていました。彼は私の予想通り、金メダルを取りました。緊張の中でリラクセスできる能力というのは、このレベルは超人ですね。

金メダル獲得には、自律神経機能向上が鍵ということで、今私どもはこういったトップアスリートに指導して、めざましい成果が出ています。実際、ロシアの科学アカデミーでは、火星の有人探査計画(MARS・500プロジェクト、2009~2011)として、地上での6名の閉鎖空間滞在実験を行い、自律神経の機能がどうなったかを調べ、いろいろなことが判ってきました。

また米国国防省では、イース

ト・カリフォルニア大学と組んで、アフガニスタンやイラクの帰還兵でPTSDで非常に悩み、心と体が壊れてしまっている方が多いので、そういう方々にBIOCOM TECHNOLOGY社製の自律神経機能計測システムで測定して、コンデイショニングケアをしています。

このように、米ロでは軍事と宇宙医学に莫大な額の研究費が投資され、そこで最先端のものとして、自律神経機能測定システムが使われております。そのシステムを私は、もう15年以上使って、多くのトップアスリートの測定、指導をしております。

トレーニングツールとして、バイオフィードバックトレーニングをして、すべては細胞の血流を良くするためのトレーニングであり、自律神経のバランスを整え、副交感神経機能をアップするためのものです。セル・エクササイズは自律神経機能向上、細胞への血流増加を主たる目的としています。

旧ソビエトでは、宇宙ステーションに長期滞在した宇宙飛行士や原子力潜水艦の乗務員が、業務退職後自律神経異常で突然死が多発しました。これは多大なストレス

による自律神経機能破綻が原因であり、人間の自律神経機能を測定することは、健康面以外で宇宙飛行士や軍人に必須であったのです。旧ソビエトが崩壊して、その科学者がロシアに亡命して、立ち上げた会社がBIOCOM TECHNOLOGY社で、そのシステムをもう15年以上私は使って、いろいろな実験研究、それから検査結果の情報収集を行っております。

スーパーフォーミュラ等のレーシングドライバーは、5Gという一般の方なら1回で失神してしまうようなショックがレース中何十回かかっても、時速300キロを超えるレーシング走行ができる超人です。あるレーシングドライバーが、非常に成績が悪いので、何とかしてほしいということ、私のところに来たのですが、自律神経を測定しましたら、機能が非常に低くなっていました。

症状としては、眠れない、下痢している、すぐ風邪をひいてしまう、口内炎ができる、集中力が続かない、という明らかに副交感神経機能が低下していて、リラクゼーションできていないのです。

よくよく聞いてみると、ウエイトトレーニングばかりしていると肝心のときに筋肉の方に血流が行って、脳に血流が行かないので、自律神経が働いても、脳の集中力が保てないのです。ということですべてのウエイトトレーニングを止めさせて、自律神経機能を上げる呼吸法のトレーニングだけをしたら、自律神経の機能がアテネオリンピックで金メダルを取った選手のようになり、すぐ優勝して、スーパーフォーミュラの2007年、2008年、年間チャンピオンになりました。

2009年のF1総合チャンピオンが私のクリニックに遊びに来たときに、自律神経を測定させていただきましたら、やはり交感神経も副交感神経も非常に高くバランスが取れていました。

これは私のデータですが、指導者として私も副交感神経優位で、交感神経機能も高く、トータルパワーが非常に強いです。私は緊張しないですし、集中力もかなりあると思います。(続く)

ン群（荷電粒子）間に対流が生じ、大気陰・陽イオン群が形成され、イオン・ボール（オーブ）が形成され易くなる。

4-1) 実験結果のまとめ

実験結果の特徴として、(1) 形の大小、距離の遠近にかかわらず、図1の（標準）図形のような、菱形状のオーブが観測されている。(2) 菱形ADBCを形成する十字形の骨組み（APBとCPDの組合せ）と方向は不変である。(3) 菱形の骨組みの縦線APBは地球の磁力線方向（N極からS極への経度線）に一致している様子。(4) 横線のCPDは地球の緯度線方向（例、赤道）に一致している様子である。菱形4角形の諸変化をみると、(5) 横方向のADB並びにACBは円弧状に変化する場合があるが、縦方向のCAD並びにCBDは変わらない傾向がある。つまり、上下方向には変わらないで、斜方向に変化する傾向がある。

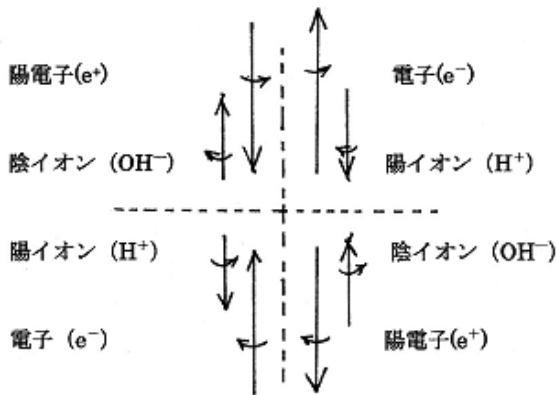


図2 PSI (電子、イオン) spin対群

4-2) 菱形オーブモデル

観察・測定結果を都合よく説明するために、図2のモデル（仮定）を提案する。ベクトル群の上半分は前報（PSIJ、報告予定）と内容的にはほぼ同一であり、下半分を追加して図2とした。図2において、中心部の点線で示した縦と横の直線は図1のAPB、CPD線を表している。図2の横方向に書いてある説明は、4種類の異なる巴型スピ対群をベクトルで表示したものの。一番上にある陽電子と電子は一对の大き

な巴型右回りスピ対群。その下の陰イオンと陽イオンは小さな巴型左回りスピ対群。横線より下にある陽イオンと陰イオンは右回り巴型スピ対群。その下の電子と陽電子は左回り巴型スピ対群を意味している。これらの中心には核としてのエアゾールがある。

図2を用いて諸変化を説明する。大きなベクトルの陽電子・電子対は縦方向にある点線と同じ方向であり、S極からN極に向かう地球磁力線と一致している。図のベクトルは磁力線を意味しているので、この一致が、菱形オーブのAPBの方向は変わらないという理由の一つとなるのだろう。他方、ベクトルのスピンの（回転の）方向はベクトルと直交しているので、電流の流れる方向をしめしている。つまり、巴型スピ対群の回転方向は電流の流れる方向を示し、ベクトルは地球の磁力線方向と一致している。地球の磁力線方向はほぼ不変なので、菱形オーブの方向APBもほぼ不変となっている。これに対し、電流方向としての横方向（CPD）は、オーブが持つクーロン力の遠距離作用力のために、様々に変動があり、結果として菱形の横方向が（形が）変わる原因になっているのであろう、と推定している。

さらに、体外にあるオーブと被験者の意識との間には、様々な情報の交換がある。これは一種のマクロPKである。このとき、被験者の皮膚（チャクラ）からはバイオホトン、プラナ、微細真素粒子などのエネルギー放出があり、これがオーブと共鳴・共振（7.8Hz）して菱形状のオーブが生起してくる。つまり、体外にあるオーブにも陰・陽のプラナ（微細真素粒子等）成分がある筈である。図2の巴型スピ対群には、陰・陽のプラナ成分等の加算があると考えざるを得ない。

（紙数の関係から図、写真集は省略させていただきます。）

いる。フラッシュ光は用いていないので、オーブ自体が発光体であることが判る(非反射)。得られた(チャプター)静止画を拡大して見ると、真中に光点があり、菱形状に四方に光が出ている。写真(1-1)、(1-2)、一、一、一、写真(1-16)等。大きさはあまり変わらないが、形と位置は、急速に(ピツ、ピツとRO状に)、わずかながら変化している。写真集(2)をみる。写真(2-1)は撮影状況である。

写真(2-2)、一、一、写真(2-5)と、11時25分方向(時計で方向指示)に強い発光体の棒状に小点が伸びている。ただし、この強い発光体状の詳しい内容は不明である。また、棒状発光体のつぎには、小点(球)発光体状に戻る場合もある。それらの中でも写真(2-9)は扇状オーブ(後述、4-3参照)であるが、暫くすると、また小点(球)発光体状にもどる。

写真集(3)をみる。発生・成長の中期過程と思われる場合、つまり撮影者に相当に近寄ってきて、かなり発達してきた、と思われる場合である。なお、これらの写真(3-1)、写真(3-2)等は、菱形オーブ(後述、図1参照)である。写真(3-3)、一、一、一、写真(3-10)には、変形した菱形オーブが紹介してある。これらの諸変化の状況は、後述の写真集(4)、写真集(5)と「検討と考察」で述べることにする。

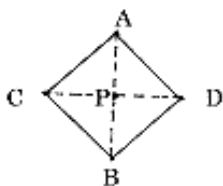


図1 菱形オーブ(モデル)

判明した事として、(1) 図1のACBDで表示される菱形オーブの(タテ、ヨコの)十字状の方向(南北、東西)と形は変わらない。(2) タテ、ヨコの十字状の東西の隅(C、D)ならびに斜め線の方向(図1のAD、CB、の方向、ならびにAC、DBの方向)のみが変化する傾向がある。なお、変化状況については後述する。検討したところ、当然ながら(3) 菱形状オーブの形は、カメラの絞りの形ではない。

写真集(4)、写真集(5)を見る。これらは、写真集(1)～写真集(3)を部分的に拡大したもの。写真(4-1)は強い小点(球)発光体状のオーブである。これはオーブ発生の極初期過程で撮影されたもので、真中に光点(球)があり、菱形状に四方に光が出ている。中心部は強い白光で密度が高く、盛り上がっている。写真(4-2)は11時25分方向(時計で方向指示)の(乳白色)非常に強い発光体棒状であり、これをうす緑色のHaloが取り巻いている。写真(4-3)は紫色の扇状オーブで、図1の菱形状オーブのADB部分が弧を描いたものである。写真(5-1)は図1の菱形状オーブのACとBD(ぼけている)部分が、これから伸びようとしている(別の例もある)、つまりACとBDが欠けた形になっている。写真(5-2)は菱形ACBDのACB部分が弧を描いている場合で、写真(4-3)とは逆になっている。写真(5-3)は菱形のC部分が欠けた形に成っている。

4. 検討並びに考察

空気中に存在しているエアゾール(埃、微粒子)の大部分は、地球を取り巻いている大気電界のために帯電している。また空気成分の一部は大気電界や宇宙線の作用によって電離していて大気陰イオン、大気陽イオン、電子になっている。これらによって大気の上層部は陽(+)、地表部は陰(-)に帯電している。したがって、地球は電磁気学的には巨大な球形・地球コンデンサー(約30万V)として存在している(直流電場)。

このほかに、雷による活動並びに地磁気の脈動等に伴って発生すると判断されている周波数1~10Hz、 10^{-2} ~ 10^{-3} V/m程度の微細な交流電場も存在している、という。一方、空気中に含まれる水分はごく僅かであるが、水分が無いとオーブは極めて出現し難くなる。また、空気中に含まれる水分は、大気電界のために電離していて、陽イオン(H⁺)、陰イオン(OH⁻)、電子に電離している。他方、地球表面は陰に帯電しているが、上空から厚い雨雲(積乱雲)がやってくると、地球表面は陰(-)から陽(+に)帯電が変化することになる。このような時には、空気中の陰イオン群と陽イオ

像が写る液晶モニター上)から観察し、撮影する方法を用いた。なかなか撮れない(オーブが居ない)場合でも、天候条件等の物理的ならびに、無心で熱心に撮影するなどの心理的条件(ASCに近づける)を揃えると写るようになる。人工的に噴霧(キリ、モヤ)を放射すると、約30%以上の確率で写るようになる。また本報では、1例のみを示す場合でも、2例以上の同一内容の画像がある場合のみを扱っている。

2-2) 撮影・表示の内容

偽オーブを避ける為にデジタル・カメラを「望遠ズーム」状態にし、シャッターを半押しにして、近赤外線をカメラから放射させて、カメラの液晶画面が機能する(非可視の近赤外線域に潜むオーブが見える)ようにしてから、液晶画面上にオーブを呼び込む。つまり「オーブさん」来て下さい、とお願いする。例えば「キテ、キテ、一、一、一、一」と呼びかける。このような条件を設定した後に液晶画面上にオーブを写し出し(出現したら)、これを別置きビデオ・カメラで動画として撮影する。この様な手順を踏んだ後には、オーブは可視光線域まで、色あい(波長)が変化して(願いが届いて)、写される場合が多い。さらに、ビデオ・カメラを手持ちにして、欄干の手摺り等に沿って、動かして、「手ブレ」が無い様に注意して、撮影した。

本稿に表示する写真集(1)~写真集(3)の撮影・実験場所は静岡県磐田市で、2014年11月21~24日。夜間の18:00~20:00、デジカメ撮影・実験者は佐藤禎花師(女性)、ビデオ撮影者は高瀬育代並びに鈴木るみ子(女史)。佐藤師は特異能力保持者である。ラビット・オーブの呼び込み、並びに情報交換等は佐藤師自身が行っている。外側からみると、佐藤師は陽気であり、賑やかで、楽しい雰囲気(ポジティブ)に包まれてオーブを呼び込んでいる。変性意識状態(ASC)に近い状態下で、オーブと情報交換をしている様子である。筆者らも、これに真似てスプレー噴射(キリ、モヤ)下で「望遠ズーム状態」で試行したが、撮影像を得るまでには到らなかった。

なお、ビデオの動画には、シャッターの開閉

が無いので、コマ送りが(固定では無く)連続している。そこで、観測に必要な部分を切り取って、コマ送り静止画像として表示することにした。分割された部分をチャプターという。

3. 実験結果と検討

記録されたビデオ・動画をムービーメーカー(MM)に移し、これをDVDに移し換えた後、Wordに切り貼りして検討することにした。MMに収録した動画は、03min,18sec:72.00,02:55.00,05:03.一、一、一、00,01:02等と14箇所に分割して収録した。この中の変化の有る部分を、1コマずつコマ送りした画像(1/30秒ごとにチャプターした)のオーブの一例を写真集(1)~写真集(3)に示した。

本報の特徴は、動的な「菱形オーブ」が観測された点に有るだろう。本報以外では、菱形オーブは、静的画像(東京)と動的画像(イギリス)が各1例ある事を知るのみである。一般には球形光状(丸光型)であるが、これらの動的測定・解析は皆無であると思われる。前報の長野県伊那市で撮影された芽オーブの動画は、静穏時には「芋虫状」であり、活躍時には「変形芋虫状」または「丸型」等であり、兎が飛び跳ねる様な動き「ピョン、ピョン、一、一、一」をするので、ラビット・オーブ(RO)と仮称した。また、地球の共振周波数の7.8Hzに関連して変化する様子である。この変化挙動は、前報(PSIJ、2017年、予定号)で報告してある。本報の菱形オーブは、前報のROに比較すると、どちらかと言えば、割合におとなしい(静穏時)タイプであると言える。なお、これらは、一般に、ネット等で観察される成長した動オーブ(紹介・観察のみ)とは異なり、(著者らは)極初期または中期成長過程の姿・形であると判断している。

写真集(1)は発生の極初期、(2)は初期、写真集(3)は中期の過程において、動画を1/30秒ごとにチャプターした典型的な一例である。写真集(1)をみる。「望遠ズーム」をいっぱい伸ばして、遠方に焦点を合わせて、オーブを呼び込む(探す)。「キテ、キテ、一、一」と呼びかけた後に、写された写真集(1)には、強い極小点(球)発光体状のオーブが写されて

これは、最先端の多彩な機能をノートパソコンを使用した簡単な操作が可能な、未来の健康を予測した健康管理、そしていつまでも健康で若々しく、きれいでいたいと願うエイジングケアのための、21世紀の美と健康を考えるサポートツールといえるのではないか。

まとめ

以上、健康で長生きをするという情報を幾つか提供したが、その人類の健康寿命は通常であれば120歳の年齢を迎えることが出来るとも言われている。しかし、ストレス、生活習慣などにより引き算がされて現在の平均寿命となっているのが現状である。そして、健康寿命は際限なく求められている反面、糖尿病、人工透析、癌等の疾病に苦しんでいる多くの人々がいるの

も現実である。

小さい時から、病気ひとつしたことがないという人もいれば、ずっと疾病で苦しんでいる人がいるのもまた現実である。

これからも、医学、科学の更なる進歩により多くの疾病を治すことが出来るようになるであろうが、もし未病の段階で改善がなされるのであれば、1人当たり30.7万円、総額では39.2兆円と言われる国民医療費の大幅な削減も図れるのではないだろうか。

健康とは、どのようにして保持できるのかということ、以上の説明により学術的な面と実技的な面を知り得ることが出来るならば、SW IIの使用も含めて更なる健康対策を講じていけるであろうし、結果として究極の目的に近づけるのではないかと思慮するところである。

菱形オーブの動的な観測と変化傾向について

佐々木 茂美 小川 雄二 佐藤 禎花

1. はしがき

フラッシュ光を用いて撮影したデジタル・カメラ画像にレンズ付近の埃、水滴などが「偽オーブ」として写り込む場合がある。しかし、それらが写らない「望遠ズーム」状態で、フラッシュ光を用いない場合でも、「真オーブ」は写る。意識に反応して写る、等から、重要な研究対象であると判断されている。前報では、発生の極初期の芽オーブ(ラビット・オーブ、RO)の変化挙動について観測した。しかし、実体は何か、どのような性質をもつか、再現性の有無、等の究明が不十分であった。今回の本報の特徴は、動的な菱形オーブがあらたに観測された点にある。前報や本報で検討したところ、オーブは呼びかけに応じて遠方からやってくる。光子群の集合体(陰・陽イオン対など)である。菱形、芋虫型、丸型(球状)などに形状、寸法、色合い(波長)等が変化し、次第に成長する傾向がある。地磁気、地球空間電磁場等の影響を受けている。撮影者の意識(ASC)に応答した行動をとる、等の結果を得ることが出来た。

2. 実験・撮影について

2-1) 撮影・実験方法

オーブの動作観察並びに静止画撮影にはデジタル・カメラのカシオEX-Z-2000(1610万画素数)、カシオEXZR700BKを用いた。デジタル・カメラの焦点距離を「通常(望遠無し)」並びに「望遠ズーム(倍率は液晶モニター上で示す)」に選び、フラッシュ光を併用して撮影した。「望遠ズーム」の撮影方法は、真オーブを写しやすい傾向がある。撮影は、露出モードをオート撮影(P)に合せて行う。オーブの動画撮影にはビデオ・カメラ(ソニー・ハンデイクム、HDR-CX270)並びに(パナソニック・ハンデイクム、HCV210M)を用いた。

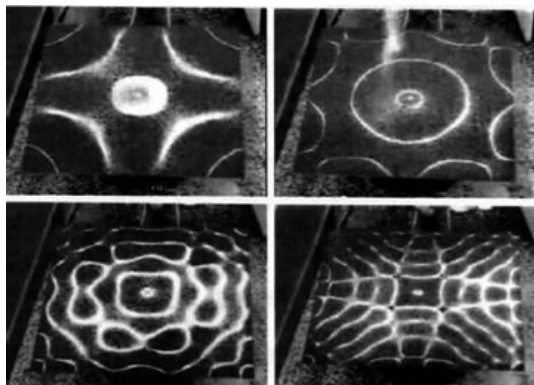
本報の撮影・観察場所は静岡県磐田市。撮影日時は2014年11月23～25日。撮影時間は、夜間の18:00～21:30の間。オーブは近赤外線領域に潜んでいるので目には見えない(活性化エネルギー、約1.38eV)、また五感では認知出来ない。そこでシャッターを半押しにして、「液晶モニター」を機能させて(近赤外線

さらに、現在自分が気づかない恐れとか、願望の心理状況も確認できるようになっている。この様に、SW IIは自分で自分の健康管理が出来るだけでなく、改善も図れるのだが、同様の機器類も他に多く開発されている。

このSW IIの論理、そしてSW IIの開発背景としては、1988年にロシアのオムスクで、人間の自己治癒力、恒常性(ホメオスターシス)など人間が本来持っている能力をサポートするための、バイオ共鳴診断・治療の研究として開始された。

また、電子工学者ニコラ・テスラは、周波数により症状を緩和させる研究を行っていたが、その基礎研究がSW IIに応用されている。

周波数の音振=音の振動について、ドイツ物理学者エルネスト・クラードニは金属板を振動させると、その振動に合わせて金属板上の砂が図形を描く(クラードニ図形)という実験を行っているが、スイスのハンス・イエニーは、トノスコープにより金属板上に様々な周波数の音を発生させ、液体、固体、粉体などに周波数が影響を与えるとする実験から、周波数は固体にも影響を与え、生体の不調はその秩序の乱れだと考えた。



クラードニ図形の一例

そして、これらの研究が基礎となりSW IIが開発されたのだが、これはロシアの宇宙飛行士の健康管理にも使用されている(この内容はテレビ放送されている)。

SW IIの利用情報としては、日常的な健康管理を対象としたものであり、医療診断、医療

機器としての使用を前提とするものではなく、SW II使用により健康情報を提供するものだと定義づけている。

このSW IIは、人間の生命活動を維持するうえで、栄養学、分子医学、生化学などの広い分野における膨大なデータを、コンピューター処理できる形に置き換え、極めて専門的に健康の推移を予測するのだが、システム的には、SW II本体から送られる情報を、ヘッドホンを装着することで「体の器官の固有の周波数・超低音波音(1Hz~9Hz)」を骨伝導により全身に送りリサーチをして、その反応結果をNo.1~No.6までの段階に分け、各器官の特有の周波数の乱れを確認することが出来る小型に作られた機器である。



ヘッドホンを装着した状態

さらに、1Hz~9Hzの周波数により、脳から筋肉、骨、血管、血液、染色体、遺伝子レベルまでの全身約600カ所のリサーチを行い、利用者の不調の原因がどこからきているのか、また未病の段階で健康上の問題点を見つける事が可能となっている。

操作手順としては、次にメタセラピーを行うのだが、これは自己治癒力を高め本来の体調に戻し、健康の維持管理が図れるようにされている。

ここで、SW IIを使用し喜ばれた事例は幾つかあるが、この機器は治療目的ではないことから、ここでは省略させていただきたい。また、SW IIのペット版も開発利用され好結果を得ている。

健康を保持するには、未病の段階で問題点を見つける事と、その改善をしていくことが必要なことだが、最適な方法はSW IIを利用していくことだと考えている。

ようになり研究がされている。

では、瞑想はどのようにするかということだが、基本的には椅子に座るとか座禅を組み、静かに鼻から呼吸をするだけのことで、一般的には30分前後で十分と思われる。

そして、瞑想をすることにより、前述の疾病等の改善がみられているが、イスラエルの医療センターでの研究では、瞑想が認知症の予防や抑制に影響があり、また脳の機能を変化させることが実証されているが、そのメカニズムについては研究途上であるとしている。

そこで、軽度の認知症者を含むグループを検査したところ、瞑想によりDMN(デフォルト・モード・ネットワーク)と感情・記憶等を所掌する海馬に変化が生じたことが判明している。また、カリフォルニア大学の研究チームも、瞑想は認知症のリスクを低下するのに効果的であるとの調査結果発表している。UCLA脳マッピングセンターのフロリアンクルト氏は、脳の脳の一部(灰白質)の病変は病気、遺伝的要素が影響しているが、瞑想が脳の老化に良い影響を与えるという科学的エビデンスは増えている、今後の科学的解明を期待すると語っている。

人がストレスを受けた場合での医学的説明では、ストレスを受けた場合、脳内の視床下部が脳下垂体を刺激して副腎皮質を刺激し、副腎皮質ホルモン的一种であるコルチゾールを分泌する。これはストレスに対抗するのだが、常にストレス刺激を受けていて、それが改善されないでいる場合、記憶、感情を司っている脳内の海馬にダメージを与えることになる。

それにより、思考の低下、うつ病、頭痛、内臓障害、不眠そして自律神経失調の症状を含めた免疫機能の低下をもたらすだけでなく、先に述べた癌とか認知症まで発症させ、さらには症状の悪化を招くこととなる。

ハーバード大学の研究では、瞑想により脳内の海馬の回復を図られるからであろうが、これらの症状の改善が見られたとの報告もあることから、患者の場合では医学治療しながらの瞑想療法は、好結果となるのではないかと思慮される。

江戸時代の白隠禅師は、修行時に禅病に罹ったが軟酥の法(内観法)により健康を回復したと伝えられているが、これも瞑想によるものと理解していいのではないかと。つまりは、瞑想することにより副交感神経が優位となり、ストレスによりダメージを受けた心身の回復がなされ、正常な状態に戻れることとなるだけでなく、細胞の老化抑制に影響を与えるとされるテロメアの働きも助けることになるので、健康を保持し長寿が可能となるから、この分野も健康、長寿というキーワードから、さらに研究がなされていくのではないだろうか。

5. NewscanSWについて

では、日常での健康管理はどうしたら良いのか。そして、健康な毎日を送るにはどうしたら良いのかとの疑問が出るが、体調不良の状態となれば受診するが、その時の病院等での精密検査ではMRI、CT、マンモグラフィ等々の器械があるが、自宅でも自分自身の肉体を自分でチェックして、その原因の確認と改善を同時に行える、ロシアで開発されたNewscanSW II(以下「SW II」)によるサウンドスキャニングセラピーが開発され、利用されはじめています。

これは、体の各部位に特定の周波数を耳に装着したヘッドホンから、骨伝導で全身に送ることで、パソコン上の2次元画像に自分の体調不良の部分が示されるから、直後にその原因が何によるのか、そして細菌・ウイルスとかが原因であれば、その排除と自分の細胞の活性を図るから、いわゆる元気になれるという機器である。



NewscanSWの機器

物・バクテリアなど全ての地球生命体の中に存在する。

5億年前の化石の中でも生きている事が確認されていて、どんな条件下でも死なない生命体であり、1000℃や-150℃にも耐え、さらには無酸素状態・硫酸中・硝酸中・塩酸中・超高気圧・高レベル放射能下などでも死なない生命体であるといわれている。

そして、全ての生命はソマチットにより作られ、ソマチットが無いと細胞分裂が行われないうのことである。

このソマチットは、高効率の電子供給体（コンデンサー）として免疫や恒常性維持機能（ホメオスターシス）の基本を担い、また、含水リン酸鉱物錯体として身体の様々な要素（血や骨、DNA、細胞膜、糖鎖、ATP）の基礎的な原材料ともなっているようだ。

一般的には「マイナスイオン」などが多く、ソマチットが活性化され、様々な種類の抗酸化物質や活性水素、ミネラルも実際には電子供給体として働いているといわれている。

このソマチットが、血液中を元気に動いていると赤血球や白血球とぶつかり合い、そこで蓄えていた電子を放電するが、このエネルギーは波動と呼ばれるエネルギー量に比例しているから、波動の高いものを調べると、そこには多量のソマチットが活性化され、ゲルマニウムやマグネットに共通する医療器具類も、磁力による電子の流れによりソマチットが活性化する事により、血流が良くなる事が実証されている。

また、病気やストレス、ネガティブな気持ちの時、このソマチットは血液中で殻を作ってその中に逃げ込んでしまうが、健康で明るい気持ちであれば元気に活躍する変化を示すと述べられている。

以上のことから、健康を保持する、長寿を得るためにはソマチットを研究していくことで、従来の医学、科学とはまた違った角度からの答えが見いだせるのではないかと思慮される。

3. 長生きとテロメアについて

動物の体にある細胞の大半は、分裂できる回数に限りがあり、つまり寿命があるのだが、これには、染色体の末端に位置するテロメアと呼

ばれる配列が深く関係しているといわれる。

細胞分裂ではまずDNAが複製され、DNAの複製はプライマーという断片配列を足がかりに行われるが、染色体の末端ではプライマー部分の配列は複製されないため、細胞分裂を繰り返すごとに末端は短くなっていく。染色体の末端には、テロメアと呼ばれる繰り返されている塩基配列があり、人間の場合は、TTAGGGという配列が約1万塩基繰り返されている。

細胞が分裂を繰り返すごとに、染色体の末端のテロメア配列が少しずつ失われるのだが、テロメアの長さは、細胞分裂の回数を測る尺度（分裂時計）として機能し、細胞の寿命を調節していると考えられている。人間ではテロメアDNAが5000塩基くらいになると、細胞が寿命（分裂寿命）に達し、それ以上の分裂は起こらなくなるのと、また寿命に達しなくても、細胞がテロメアの長さで分裂時計の進行を感知することが老化につながっているとも言われている。

だが、人間の体の生殖細胞は細胞分裂を繰り返してもテロメアが短くならず、長いままのテロメア配列を子孫に伝達することができるのだが、これは生殖細胞ではテロメラーゼというテロメアDNAを維持する酵素の働きがあるからとされている。

テロメラーゼ活性は細胞の癌化とも密接な関係があり、正常な細胞のテロメアがある限界を超えて短くなると、がん抑制遺伝子が働いて、細胞分裂がストップする。しかし、ほとんどの癌細胞ではテロメラーゼが活性化されていて、細胞は無限分裂寿命を獲得し、増殖が留まらなくなっている。

つまり、癌細胞はテロメアによる細胞の分裂と監視を逃れた状態にあるといわれる。現在、固体の老化や細胞の癌化とテロメアの長さには密接な関係があるため、テロメラーゼを標的とした抗癌剤の開発や、細胞にテロメラーゼ活性を与えて老化を防ぐ研究が進められている。

4. 瞑想

最近では、瞑想により、癌を含めた疾病とか、うつ病とかの精神的な疾患そして認知症までも改善するとして、マスコミでも取り上げられる

おり、活動していることになる。

このミトコンドリアの主要な機能は、電子伝達系による酸化リン酸化によるATP（アデノシン三リン酸：人体のエネルギー源となる物質）の産生である。細胞の活動に必要なエネルギーの殆んどは、直接、あるいは間接的にミトコンドリアからATPの形で供給されている。

それ以外にも多くの機能を持っており、ステロイドやヘムの合成などを含む様々な代謝、カルシウムや鉄の細胞内濃度の調節、細胞周期や細胞死であるアポトーシスの調節などにも大きく関わっているとされる。

東大医学部門脇孝氏は、長寿者のミトコンドリア遺伝子と、一般患者との全塩基配列を調査したところ5ヶ所の違いがあり、なかでもミトコンドリアDNAの5178番目の塩基（シトシン-C）が、アデニン（A）に置き換わっている多型（Mt5178C→A）が百寿者に多く検出すると報告されている。

つまり、百寿者（37例）の62%が長寿遺伝子のMt5178A型を持っているということであり、Mt5178A型を持っている人はMt5178C型を持っていない人と比べて成人発症性疾患に罹りにくく長寿になる可能性が大ということになる。

また、ミトコンドリア遺伝子10398G型は長寿との関連が指摘されており、10398A型ではアルツハイマー病、パーキンソン病、躁鬱病などの危険因子であると報告されており、5178C型は糖尿病、動脈硬化、心筋梗塞などの生活習慣病との関連があるとされている。

これらのことから、現在では健康者と疾病である糖尿病、動脈硬化、腎臓の機能障害、心筋梗塞、脳梗塞の発症にもミトコンドリア遺伝子が影響しているのではないかと、研究されている。

また、運動能力にもかなりの影響を与えているとみられ、マラソン選手のミトコンドリアDNAを調べたところ10人中5人に特別な遺伝子型が見られ、さらに調べたところ一般人の15倍の頻度で検出されたことから、これはマラソンに強い遺伝子であると推定されている。

そこで、極端な見解をすればミトコンドリアDNAにより寿命とか健康状態が決まってしまうということ、ミトコンドリアの老化が、す

なわち人間の老化になるということであるから、夢も希望も無くなってしまふことになる。

だが、このミトコンドリアに対応する治療方法、薬剤等が開発されれば、夢の長寿を手中に収めることができるとも考えられることから、これについては現在も医学、科学の分野で研究されているところである。

2. ソマチット

ソマチットとは、フランス系カナダ人のガストン・ネサン（1924年-）が「ヒトの血液中にごく微小な生命体が存在する」とした仮説のこと、もしくはその生命体のことを指す。だが、ネサンはこの仮説に基づいた治療によって、多数の癌患者を治癒せしめたと主張したが、ネサンは医師免許を持たないため法的に医療行為ができず、そのためカナダの厚生省から告訴された経緯がある。

日本ソマチット学会の、公式サイトで提示されている主な仮説のうちいくつかを述べてみるが、このソマチット仮説は残念ながら現在の医学的・科学的に認められていない。

- ① ソマチットは（通常環境では）不死の生命体であり、地球上最古の原始生物である。
- ② ソマチットは癌細胞ができると避難行動を取ることから、癌患者の血液中にはまったく存在しないので、発症を予測することができる。
- ③ 体内でのソマチットを、白血球は抗原と認識しないことと、白血球以前の基礎免疫であるから、ソマチットが元気になれば免疫力はあがる。
- ④ ソマチットは、人体内の環境が悪くなると尿に混ざって体外に逃げ出す。もしくは、血小板や赤血球内に逃げ込んで殻を作るのだが、この原理は尿療法を用いれば逃げ出したソマチットにもう一度体内で働いてもらえるということになる。

幾つかの事例を述べたが、ソマチットは免疫・恒常性維持機能（ホメオスターシス）を担うのではないかとされている。これは、人間の体内の細胞の数（60兆個）の数百～数千倍も存在する超微小生命体であって、動物・植



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行

電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

公式サイト <http://psi-science.sakura.ne.jp> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

健康とSW II

獣医師 石川 允朗

はじめに

人類の欲望として、権力、お金、寿命、健康等々があるが、その中で叶わないものがあるとすれば、古代から時の権力者が追い求めている「寿命」であろう。いつまでも、健康で長生きをしたいとの願望から錬金術が生まれ医術も研究され発達してきた。今日においては医学の発達により、多くの疾病、感染症を克服し、またiPS細胞等の研究により、細胞の再生化も図られている。

今回は、これとは異なる角度から人類の求めている健康で長生きをしたいという、目標に近づくための手段についての情報を、科学的見地と、表記の機器についての説明をする。

また、健康とは何かということであるが、60兆の細胞がそれぞれの役割である筋肉、内臓、血液等が互いに連絡を取りながら、その組織の働きを滞りなく務めていくことである。

だが、先天的にまた事故、疾病により後天的に障害を生じ健康とは言えない状態になっている事例もある。そして、年齢を重ねるに従い、肉体の老化とともに細胞間の働きに齟齬が生じ、相当のダメージを受けている事例もある。つまりこれらは、健康ではないということになるのだが、中には小さい時から風邪ひとつひかないで百寿を迎える人もいることから、この違いは何かということ、幾つかに分けて検証していく。

1. 細胞組織の働きについて

人間には60兆の細胞があるが、それらは脳からの指令のもと、互いに連携をとりながら活

動していくことにより、生きているということになっている。だがそこで、その幾つかの細胞間とのコントロールが利かなくなると、病気、痛などの発生を導き、最悪の場合は細胞死、即ち死亡となる。

そのコントロールは、骨格から始まり、筋肉組織、循環器系から消化器系、呼吸器系、泌尿器系、内分泌系、神経系そして感覚器系と全ての組織に伝達されるようになっている。

その中で、人間が生存するうえで重要な働きの1つとして交感神経、副交感神経がある。人は、リラックスすることで副交感神経が優位となり、全身の細胞へ落ち着いた情報を与えるが、反対に交感神経が優位のままで継続していけば、ストレスが溜まることとなり、細胞への悪影響を与えるだけでなく疾病等を惹起することになる。

また、生物が生きるためには、酸素を体内に取り入れ、エネルギーを作り生体活動をする必要があるが、人間の60兆の各細胞には多くのミトコンドリア(細胞内小器官)が存在していて、これが体内に食べ物から取り入れた水素と呼吸からの酸素を利用し、エネルギーの生産活動をするため、人間をはじめとする動物は生存活動を行っていけるということになっている。

そのミトコンドリアについてだが、大きさは、0.5ミクロンの長さで、全ての好氣的真核生物の細胞に含まれ、人や動物の細胞内でエネルギーを作り出している細胞内小器官で、1個の細胞内に数百から数千個も存在している。つまり、人体には、60兆個の細胞があるので、数百兆から数千兆個のミトコンドリアが存在して